



2018年10月29日

各 位

会 社 名 エンカレッジ・テクノロジー株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 石 井 進 也  
(コード番号：3682 東証マザーズ)  
問 合 せ 先 取締役経営管理部長 柳 忠 和  
( TEL. 03-5623-2622)

### 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2018年10月29日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、2018年5月11日に開示した2019年3月期第2四半期累計期間の業績予想を下記のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 2019年3月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正 (2018年4月1日～2018年9月30日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想 (A)	1,120	260	280	190	27.67
今回修正予想 (B)	1,195	385	385	265	38.66
増減額 (B-A)	75	125	105	75	
増減率 ( % )	6.8	48.2	37.7	39.7	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2018年3月期第2四半期)	924	154	162	110	15.91

(注) 当社は、2018年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。  
前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

#### 2. 業績修正の理由

第2四半期累計期間につきましては、パッケージソフトウェア事業において、重要インフラ事業者へのライセンス販売が好調であったことなどにより売上高が当初予想を上回る見込みとなりました。また、利益につきましても、売上高の増加とともに、人材の採用活動が当初計画よりも遅れたことにより採用費等の発生が下期へずれ込み、当初予想を上回る見込みとなりました。

なお、2019年3月期の通期の業績予想につきましては、当初計画に変更はありません。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上